

三樹会NEWS

さんじゅかい

発行 H24. 12. 6

第2号

特定非営利活動法人三樹会

住所 群馬県太田市只上町1665

電話 0276-37-7781

mail oota-popura@salsa.ocn.ne.jp

HP <http://popura.littlestar.jp>



運動会

秋の行事（運動会・稲刈り・いも掘り・バザー・こどもまつり）を楽しんでいたら、もう12月になっていました。急に寒くなりましたが、皆さん風邪などひいていないでしょうか。

ぽぶらっ子達は、みんな元気に飛び跳ねていますよ。行事をひとつ楽しむたびに、自信をつけて成長していくこども達。

その「もっと！」のパワーには、圧倒させられます。年長さんは、卒園まで4カ月となってしまいました。

今は、ツリーを飾り、クリスマス会を楽しみにしています。一日一日を大切に過ごしたいと思います。



稲かり

「こどもまつり」で大人が踊った！



また、ぽぶらバザーは御蔭様で大盛況でした。ご来場いただいた方々、ありがとうございました。懐かしい顔がたくさん見られて、とても嬉しかったです。賛助会員には、8名の加入がありました。（目標100名越え！です）バザーの収益は、幼児バスの購入に充てさせていただきます。

長年の間、私のハイエースで色々な場所に出かけましたが、今年の夏廃車になってしまいました。

今は、移動の手段が無いので、乗用車に乗らせています。こども達の安全のためにも、幼児専用ハイエースを購入したいと思います。

しかし、まだどこからも補助金を頂けていないので、あきらめずに、申請書を出していこうと思います。



バザー

毎日が、あっという間です。朝早くから日暮れまで、クルクル動き回りバタンキューと眠りに就いています。そして、11月には克雄さん（夫）の一周忌を行いました。この一年が、短かったような、長かったような…。時は不思議です。そして、また一歩です。

塙 榮子

ねっこボイス

ほぷら時代は、人として育つ原点=根っこの時代です。

大きく自分らしく伸びていくためにも大事な時代を、共に育ち合ったこどもたちと、その父母達からうれしいお便りが届きました。

このコーナーはそんなわけで、ねっこ（根っこ）ボイスです。

榮子様

あえしぶりです。
日々の忙しさにこいつは、無精をして学間に。ほぷらば色に
変わってしまったのでね。

厚木に来て早12年、在籍一年の小学校や幼稚園の
ことはあまり覚えていないけれど、ほぷらのことは
事あるたびに話題に上ります。
短い間ではありましたが、それだけ充実して
いたのでしようね。
回わりと振り回られることを進んでいく。ほぷらでの
生活の根底にあるからこそなのだろう。
今、こうして子、かなしみたりです。
自分で考える力を無くして、幼稚園にあのままいたら
こうはならなかったでしょうね。おとほぷらに
幸せな子育てには合らない、両方知ってるからこそ
分かることもあるのです。

あつては今、自分の道を進みます。
また道半ばでどうなるかは、解りませんが、楽しんで
ます。皆えのお陰です。あみつつこごみます。

RS. 左報読 榮とみにしてします。

陸奥大学

澤美登里さんから、お便りが届きました。変わらぬ笑顔の
あーちゃんと美登里さんの写真も同封されていて、
うれしかったです。「自分の道」いいですね！
お便り、ありがとうございます。

釣果報告！ 埜 壮太



先日、河川研3年の釣りバカ
タケヤマ、ハナワ、アベの3名で
海釣りに行ってきました。
場所はとある漁港内です。

授業終了後、タケヤマ君が、「今日は釣れそう！」とのことで早速海へ。
現地に到着。

しかし、海釣り経験の少ない自分は何をしたらいいか分からず、
ガイドのタケヤマ君に教えてもらいながら、ひたすらルアーを投げます。
すると…。早速アベ君にヒット！推定65cmのスズキです。
丸々していて立派です！タケヤマ君によると、群れが寄っているとか。
自分も投げていると・・・

釣れました！55cmのスズキです！小さいですが、おいしそうなので
キープ。まだ釣れるかもと投げますが、その後、風向きが変わり、
海が荒れてきたので撤収となりました。

アベ君がルアーケースを海に落とし、お気に入りのルアーを無くすという
ハプニングもありましたが、魚が釣れてひと安心！ガイドのタケヤマ君に感謝！
釣れた魚は、研究室に持ち帰り、おいしくいただきました。

駒形小学校 4年 太田麻渚

わたしがほぷらで楽しかったことは、リズムや
ごろんご遊びです。わたしは大きくなったら、
学校の先生になりたいです。だからわたしは、
勉強をがんばっています。 ゆめの学校の先生

今一番楽しいことは、学校の
の昼休みのサッカーです。サッカー
は男女でやっています。
昼休みのサッカー

夢があるってステキなことです。
(目標に向かって頑張ろうね！)

樹木ボイス

環境保護とモノの考え方について

～根っ子を育み、
根っこで繋がる木々の声～

石井利明



前回の役員の紹介で、私の専門は自然環境の管理となっていました。こう聞くと、大体の人は、自然や環境のこと”を良く知っている人だと想像するでしょう。しかし、私の知識は、皆さんと変わらないレベルです。

では、研修で何を学んできたかというところ。環境保全の仕組みについてです。

約15年前に、アメリカの現地で見聞きした事は、日本で盛んに言われていた“生物多様性”とか“地球環境保全”とは、様相が違いました。違いは、彼らは“矛盾することを同時に行う”ことが出来るのです。

例えば、ある場面では、在来種の魚より移入種の魚が大事にされます。それはなぜか？それは、移入種の魚がお金を産むからです。

アメリカでは、5年に1回、釣りやハンティングと動物観察の全国調査が行われます。

最新の調査では、これらの市場規模は10兆円でした。自然保護の意識の高い人は、お金の話をすることを嫌がりますが、お金がなければ何も出来ません。

この大きな市場規模を背景に彼らが何をしているか。川の場合だと、ひとつは、水利権(すいりけん)の獲得です。水利権とは、川の流水、湖の水などを排他的に取水し利用する権利のことです。

日本では自然保護のための水利権は無いのですが、アメリカの一部では農業や工業より自然保護のための水利権が強いところがあります。私は、この話を聞いて、「日本では魚のために水利権は取れない」と言ったら、彼らは、怪訝(けげん)そうな顔をして。「水(利権)がなければ、魚は守れないだろう！」と言いました。

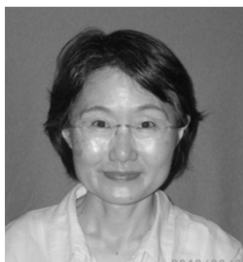
全く、その通りで、これを聞いたとき、これが世界基準のモノの考え方かと納得しました。単純な現実問題の共通理解があって。その上に、難しい“生物多様性”のような考えが載るといって形が世界基準です。これに比べると、頭でっかちな私たちの自然保護の考えは上下逆さまで歪(いびつ)です。

また、こう言うと、必ず、「それは国土が広いアメリカだから出来るのさ！」と言う人がいます。私は、それは違うと思います。例えば、ヨーロッパの小さな(日本の県くらい)国でも、形態は違いますが自然保護のために水利権は獲得できます。国土の大小より、モノの考え方のほうが大切なのです。

書道を通して共有できる幸せ

川島宏美

～ぼぶらをはじめ、多くの人たちに支えられて～



「ご自分の子どもと、その友達を教えたらどうですか。勉強になりますよ。」書の先生に勧められて、2000年春、「川島書道教室」がスタートしました。最初は、小2の長男恒寛と近所の同級生の友達の2人でしたが、そのうちにぼぶらの関係者も増え、にぎやかになりました。卒園しても、週に一度みんなが集まって来て、並んで机に向かい、大きい子も小さい子も一緒に習字をするのがうれしくて、みんなにこここ。終わった後のおにごっこや缶けり、かくれんぼなどの遊びも、楽しみのひとつだったようです。みんなと同じ時を共感できたことをうれしく思い、感謝しています。

これまで12年間、教室を続けてきて思うことは、ひとりひとり手筋の違いはありますが、どの子も皆よいものを持っているということです。正しい書き方を伝授し、その子の良さを引き出しながら、自分の字を自信を持って書けるようにお手伝いするのが、私の役目です。毎回の稽古をこつこつと大事に積み重ねていくことで、字が正確に書けるだけでなく、自然と目には見えない集中力や精神力が養われ鍛えられていきます。その後の頑張りにつながった人も大勢います。習字をやっていたよ！という声を聞くと、私も自分のこと以上にうれしく思います。

昨年、私は重大決心をしました。13年間お世話になり、私がこの教室を開ききっかけを作ってくださった恩師の先生が高齢のため教室を閉めることになり、先生の勧めで東京の別の先生の所にお世話になることに……。でも、早いものでおそろおそろ行き始めた東京の月2回の稽古もお陰様で1年経ちました。課題を仕上げるのがぎりぎりで間際でバタバタしてしまう私に、「お母さんやらなくちゃダメだよ。」と娘に叱咤激励されてるこの頃です。(立場がいつの間にか逆になってしまいました。)まだまだ修行中です。

三樹会でも、書に関する事で何かやってほしい企画等ありましたら、どうぞお気軽に声をかけてください。

墨の香りは、心を落ち着かせてくれます。墨と筆で書くことは楽しくておもしろいですよ。一緒に学んでいきましょう。



お知らせ

もちつき

1月12日(土)

無農薬玄米使用!

★特典★

つきたて玄米もちと手作り味噌を使用した豚汁が食べられます。

参加料

体験料+玄米もち・豚汁 600円
太田神楽さんの獅子舞もお楽しみに!

賛助会員限定



◆年間行事予定◆

4月 ようこそぽぷらへ(入園式)

理事総会

5月 金山親子遠足

6月 田植え

7月 じゃがいもパーティー

8月 納涼祭

9月 敬老会参加

10月 運動会・稲刈り・いも掘り

11月 バザー

12月 クリスマス会 15日(土)

1月 もちつき 12日(土)

味噌づくり 27日(土)

2月 豆まき

3月 春を祝う会(卒園式) 23日



1月27日(日)

味噌づくり

先着10名様

体験料(材料費込) 3000円 【玄米おにぎりと豚汁付】

3kgのお味噌がお持ち帰りできます。

申込締め切り 12月13日(木) お電話でお申し込みください。

★持ち物等、詳細は、のちほどご連絡いたします。

賛助会員限定



25年度 賛助会員募集中

三樹会の活動を、年間を通じて支援していただける方を募集しています。

会費: 3,000円 特典あり

たくさんの皆さまのご入会をお待ちしております。

12月1日現在の会員数

56人

卒園児・父母原稿募集

ぽぷら保育園の思い出・近況報告など、なんでもOKです。投稿していただいた作品は、広報誌に掲載させていただきます。イラストも募集中です!

◆ ホームページも見てね ◆

ぽぷら保育園の日々の様子をブログで公開中です。アクセスをお待ちしています。

<http://popura.littlestar.jp>

◎ 編集後記

先日、ぽぷら保育園で久々に保育。どんぐりや落ち葉のスープを作るこどもたち。もみじのリースを作る学童さん。その感性が素敵です。みなさんは、季節を感じていますか?忙しい毎日ですが、大人も季節を感じて生活したいですね。

(太田記)

